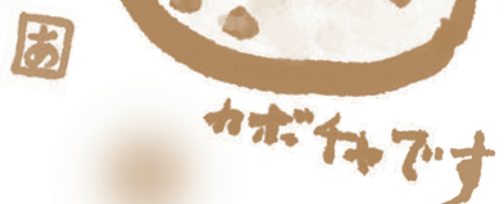
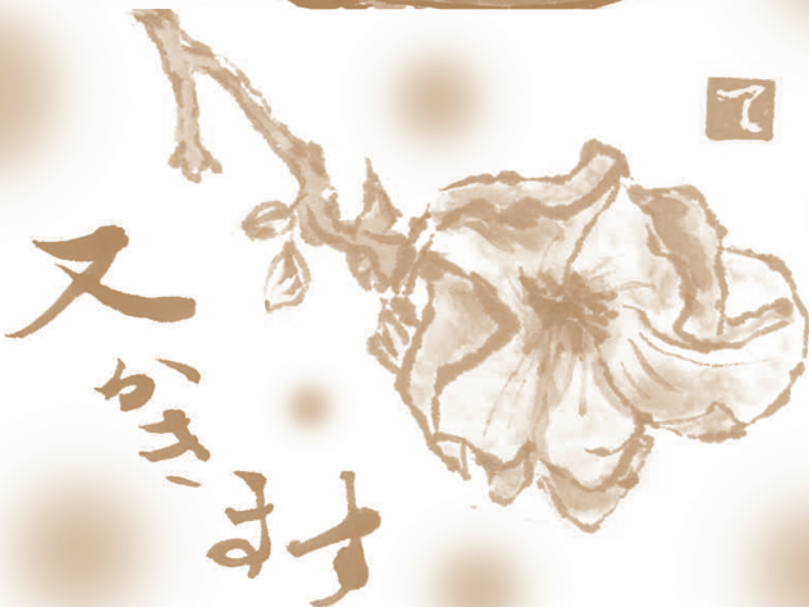
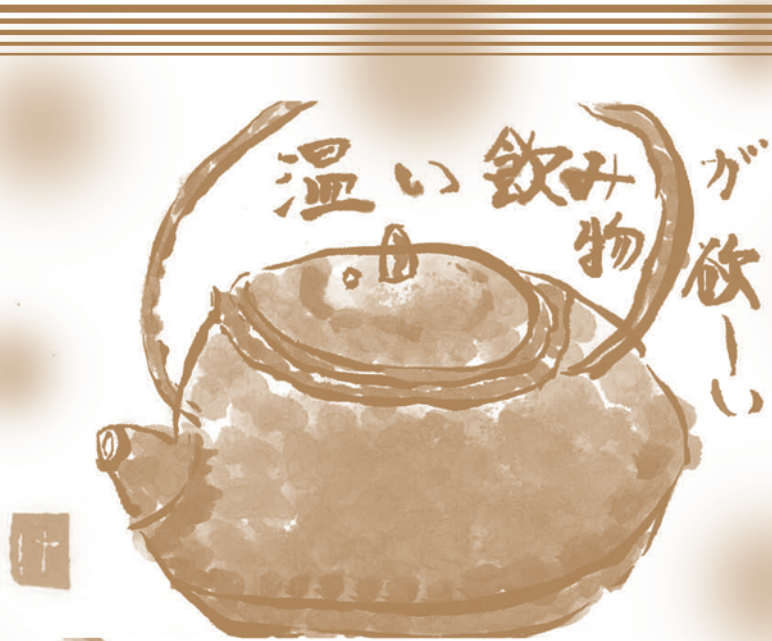


マイセルフ

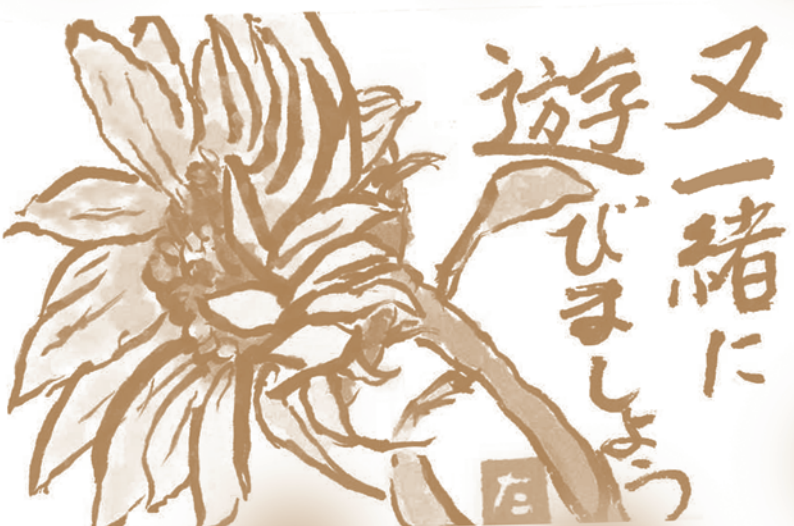
HAKODATE

男女共同参画情報誌

2017・秋 VOL. 58



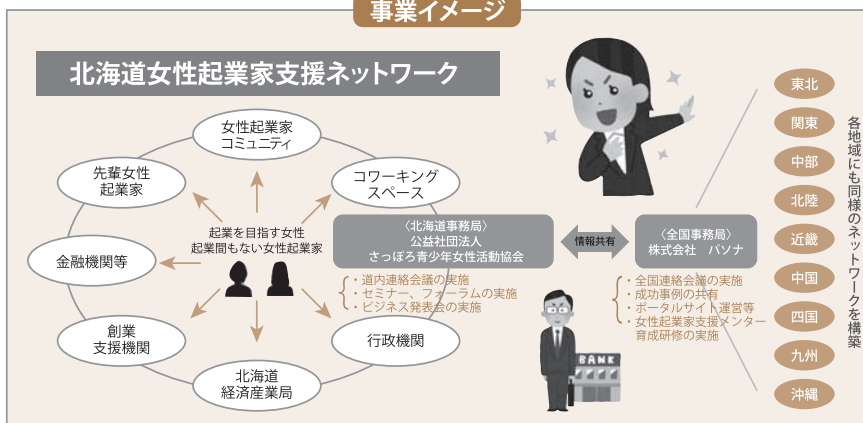
もくじ



もくじ	
特集	
★女性起業家への支援ネットワーク	1~3
みんな集まれ!笑顔の広場	
★「第39回女性センターまつり」のご案内	4
ハツラツサークル	
★「わくわく囲碁の会」	5
★函館市からのお知らせ	
★Hakodateかがやきネット	
★各種相談窓口一覧	6
はこだて男女共同参画フォーラム2017	
★「湯浅誠講演会」のお知らせ	裏表紙
★函館市女性センターからのお知らせ	
講座案内/おすすめ本	1~5 下段

特集

女性起業家への
支援ネットワーク



我が国では、「女性活躍加速のための重点方針 2016（平成 28 年 5 月 20 日「すべての女性が輝く社会づくり本部」決定）」において、女性の新しいキャリアステージの形である起業に対する支援の強化が掲げられており、潜在的起業希望者から事業成長に課題を抱える創業間もない女性起業家まで、多種多様なニーズに応えることができるシステムを構築することとしています。

そこで経済産業省は、女性の起業を支援するため、平成 28 年度から地域の金融機関、産業・創業支援機関、NPO、起業経験者からなる「女性起業家等支援ネットワーク」を全国 10 箇所に構築することとしており、北海道では、公益社団法人さっぽろ青少年女性活動協会が事務局となって「北海道女性起業家支援ネットワーク（ほくじょき.net）」（構成機関：30 団体）を組織し、平成 28 年 8 月 23 日の第 1 回連絡会議の開催により、本格的に活動を開始しました。

女性起業家のニーズ

経済産業省が「女性起業家に関するアンケート調査」を行ったところ、女性起業家と男性起業家では起業時のニーズに違いがあることがわかりました。

女性起業家の課題として、「経営に関する知識や事業に必要な専門知識・ノウハウの不足」を挙げている割合が、一番高くなっています。

また、起業時に欲しかった支援としては、「同じような立場（経営者）の人との交流の場」「先輩起業家や専門家による助言や指導窓口」を期待する割合が高く、起業時において、男性は事業の拡大を、女性は情報や意見の交換を通じた『ネットワーク』の形成を望んでいることがうかがえます。

「ほくじょき.net」の概要

「ほくじょき.net」では、多様な女性のニーズに応じた必要な支援策を受けられるように各機関の連携のもと、女性起業家をフォローしていきます。（上図「事業イメージ」参照）

全国事務局が実施する全国連絡会議に各地域の事務局が参加し、全国の成功事例の共有等を行うことで、全国各地域との連携も行っています。



●私の起業応援ネット <http://joseikigyo.go.jp/network/hokkaido/>

〈表紙写真について〉

表紙は、函館市女性センターの利用登録団体「絵手紙てまり」の会員さんたちの作品です。

このサークルは、女性センターの主催講座終了後に立ち上がったサークルで、月に 2 回程度、月曜日の午前中に活動しています。

絵手紙を通して、「てまり」のように弾む心を持ち続けたいと思いつけた団体名。皆さんの力強い作品が弾む心を表現しているようです。

HP 検索 函館市女性センター → 利用団体紹介 → 芸術文化

〈本紙タイトル「マイセルフ」について〉

女性と男性がそれぞれの個性と能力を発揮できる豊かな社会を築いていくための始まりであり、すべては「わたしがわたし自身であること」そんな思いをのせて、2000年の秋号から、この男女共同参画情報誌は「マイセルフ」と命名されました。

函館市女性センターからの

お知らせ



函館市女性センター

〒040-0042 函館市東川町11番12号

〈電話〉0138-23-4188 〈FAX〉0138-23-4189

開館時間／9:00～21:00 休館日／日・祝日・年末年始(12.29～1/3)

●ホームページをごらんください HP 検索 函館市女性センター

また、道内の女性起業家コミュニティ、金融機関、創業支援機関、コワーキングスペースなど多様な機関と連携することで、各機関のノウハウを共有し、女性の視点やグローバルな視野も踏まえた女性の起業家支援を行っています。

具体的には12月に帯広と釧路で「女性起業家セミナー」、札幌で「女性ビジネス発表会」が、また今年1月には「ほくじよき.net フォーラム@sapporo」が開催されました。

今後もメンター育成事業や支援事例コンテストなどの開催が企画されており、この支援ネットワークの周知を行いながら、女性起業家コミュニティとのネットワークを広げて行く予定です。

ここで、9月に函館で開催されたセミナーの様子をご紹介します。

〈女性起業家セミナー〉

◆函館会場

【日時】平成29年9月24日(日) 13:00～16:00

【会場】函館蔦屋書店

【講演】「女性の仕事が、地域を面白くする」

【講師】川井 真裕美さん(「茨女」(いばじょ) 代表)

茨城出身の女性を応援するマガジンサイト「茨女」を運営・作成している川井真裕美さんに、地域で女性が働くことの魅力やその意味についてお話していただきました。起業のためには「自分が行動する強い気持ち」が大切と、川井さん。



【ロールモデルサロン】

「函館で、自分らしく、働く」を実践する3名の皆さんに、仕事のきっかけややりがい、暮らしとのバランスなどについてお話していただきました。

【ゲスト】和泉 詩織さん(710CANDLE)

森町を拠点にキャンドル作家として活躍中の和泉さん。やりたいことが見つかったら「行動すること、言葉に出して人に話すこと。」そうすることで、人から助言をもらえるし、ネットワークが広がっていくものです。



【ゲスト】芋坂 香生里さん(ZIGZAG社)

絵を描くことが好きで、ホームページ制作にかかわる仕事をしてきたことからwebデザインで起業。「人が作って欲しいものを作ってあげられることがうれしい。」という芋坂さん。人とのつながりを大切にしながら、相互扶助となる商品を目指して布バッグのブランドも立ち上げました。



【ゲスト】藤原 七夕乃さん(116キッチン)

フードコーディネーターの資格を取り、料理教室で起業した藤原さん。和泉さん同様「実現したいことを言葉にするというのは大事なこと。」そして「人との出会いが自分の生活を彩りあるものに変えてくれました。」と。これからの目標として、料理本を出版すること、夢は広がります。



【交流会】

参加者の皆さんとゲストの皆さん、また函館市内で女性の仕事を応援する支援者の方々、ケーキセットを頂きながら交流会が行われました。



講 座 案 内

学 = 学習講座 文 = 文化・教養講座 料 = 料理教室 相 = 相談関連 自 = 自主事業

開催月	講座・教室名等	実施予定日・時間・(回数)	対象・定員	受講料等	受付開始日時
10月	自 みんなで一緒に体験バス旅行 どんぐり植樹ツアー	10月8日(日) 10:00～15:00	男女・親子20名	参加費1,000円	9月5日(火) 10:00～
	学 就職のための パソコン「エクセル」8回コース	10月6日～12月1日(毎金) 18:30～20:00(連続8回)	求職者 男女6名(抽選)	無 料	9月8日(金)のみ 10:00～17:00
	料 子どものおやつを手作りで! 日本のお菓子「どら焼き」	10月13日(金) 13:30～15:30(全1回)	男女24名	材料費500円	9月15日(金) 10:00～
	料 家族の健康のために からだに優しい料理教室③	10月17日(火) 18:30～20:30(全1回)	男女24名	材料費1,200円	9月19日(火) 10:00～
	文 粘土をこねてオリジナル作品を! 初歩の陶芸2回コース	10月20・27日(金) 13:30～15:30(連続2回)	男女10名	材料費1,600円	9月22日(金) 10:00～

* マークの講座は、「HAKODATEまなびと広場」対象の講座です。

*都合により、日程等の変更が生じる場合がございますので、予めご了承願います。

次頁に続きます→

函館地域の創業支援体制

函館地域（函館市、北斗市、七飯町）においては、各市町と（公財）函館地域産業振興財団が、財団の持つ創業支援のノウハウを活かし、創業相談や各種セミナー、助成金、資金の融資など、创业者の段階に応じた創業支援事業を展開し、創業予定者への支援の充実を図っています。

《きっかけを作りたい》

創業に関する基本的な知識の獲得ほか、ネットワーク作りの場として活用いただけます。

- 新規事業セミナー（A）
- 創業者との交流カフェ（B）



《創業に必要な知識を習得したい》

- ビジネスプラン作成スクール（A）
ビジネスプランの必要性や作成方法、グループでの実践的なプラン作成実習を行います。

- 実践創業塾（A）
個別の事業計画を具体的な創業や新規事業展開に結びつけるための講義・演習、講師による個別相談を行います。

《資金を調達したい》 ※補助金・助成金

- 創業バックアップ助成金（C）
対象：創業予定または創業して5年以内の方で、新規性や創意性、差別化などにより他の競合企業より優れている事業
- 中心市街地出店促進補助金（G）
対象：中心市街地の対象区域において、空き店舗を活用あるいは新築し、出店する中小企業者等
- 創業・事業承継補助金（D）
対象：新たに創業する者であり、特定創業支援事業を受けた者または受ける予定の者、事業期間内に一人以上の雇用を創出する創業を行う者などの要件を満たす者
- 地域雇用助成金（E）
対象：地域で3人以上（創業の場合2人以上）雇い入れるなど要件を満たす方
- 生涯現役起業支援助成金（E）
対象：40歳以上の方が起業する際に一定の労働者を雇い入れるなどの要件を満たす方

《資金を調達したい》 ※融資



- チャレンジ資金（F）（G）
対象：新たに開業しようとする方等
- 新規開業資金（H）
対象：新たに事業を始める方や事業開始後おおむね7年以内の方で一定の要件に該当する方
- 女性、若者／シニア起業家支援資金（H）
対象：女性または35歳未満か55歳以上の方であって、新たに事業を始める方や事業開始後おおむね7年以内の方
- 新創業融資制度（H）
対象：新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を2期終えていない方で一定の要件に該当する方

《ワーキングスペースを探している》

- 貸し研究室、貸し工場（C）（I）
対象：研究開発型企业等

〈支援機関〉

- (A) (公財) 函館地域産業振興財団 Tel. 0138-34-2600
- (B) 函館市経済部経済企画課 Tel. 0138-21-3321
- (C) 函館市産業支援センター Tel. 0138-34-2561
- (D) 北海道経済産業局産業部中小企業課
Tel. 011-709-2311 (2577)
- (E) 函館公共職業安定所 Tel. 0138-26-0735 (#32)
- (F) 函館市商工会議所 Tel. 0138-23-1181
- (G) 函館市経済部商業振興課 Tel. 0138-21-3312
- (H) (株) 日本政策金融公庫函館支店 Tel. 0138-23-8291
- (I) 函館市経済部工業振興課 Tel. 0138-21-3314

創業支援事業の詳細については
函館市経済部経済企画課
〈創業支援事業〉のホームページ

<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014010900470/>

をご覧ください

函館市女性センターからのお知らせ

開催月	講座・教室名等	実施予定日・時間・(回数)	対象・定員	受講料等	受付開始日時
10月	文 函館山の魅力を体感する 山あるき探検隊④	10月28日(土) 10:00~14:00(全1回)	男女20名	無料	9月29日(金) 10:00~
11月	相 女性の精神科医による 女性のためのこころとからだの相談	11月1日(水) 14:00~16:00(1人30分)	女性4名	無料	10月3日(火) 10:00~
	文 色を活かした豊かな暮らし カラーコーディネーター教室	11月8・15日(水) 18:00~20:00(連続2回)	男女20名	材料費200円	10月6日(金) 10:00~
	料 食品ロスをなくするための 使える!食品保存術	11月16日(木) 10:00~12:00(全1回)	男女24名	材料費1,000円	10月17日(火) 10:00~
	学 毎日の生活を快適に かたづけ上手のコツ	11月21日(火) 18:00~20:00(全1回)	男女50名	無料	10月20日(金) 10:00~
12月	料 自立男子の料理教室 家事男(カジオ)の台所②	12月2・9日(土) 13:30~15:30(連続2回)	男性24名	材料費1,200円	11月7日(火) 10:00~

「第39回女性センターまつり」のご案内

2017年11月5日(日)
10:00～15:00

〈会場〉函館市女性センター + 東川児童館

函館市女性センターでは、女性センター利用団体の交流と連携を深め、利用団体の活動や研修成果を広く一般市民に広報することを目的に、毎年、女性センターまつりが開催されています。

食堂、喫茶コーナーの他、イベント広場での催し物、利用団体や函女プロジェクト登録者が出店するバザー、そして、今年は体験コーナーを大幅に増やしてスタンプラリーも行なわれます。

また、人気のパルーンルーム、子どもコーナーのほか、「カジメン・イクメンコンテスト」の投票、抽選会など、来場者の方にも参加していただく催しを用意しています。どうぞ、お誘い合わせのうえお越しください。

【体験メニュー】

- パッチワーク小物作り ●囲碁対局
- 交通安全かるた ●はこだて人度検定クイズ
- 女性のための身体ほっそり体操 (函女)
- 子供英会話体験レッスン ●気象啓発 DVD
- 百マス対戦 ●科学工作のワークショップ
- 怒りタイプ診断 ●落款(らっかん)作り
- リンゴの絵を描こう ●親子で工作

【バザー出店】

- いっぴん ●女性会議 ●ひなげし
- 女性センターまつり連絡協議会
- にっぽん生活文化楽会
- 函館あーとたいる (函女) ●メデュプ (函女)
- Rose sea & wing (函女)

【食堂・喫茶メニュー】

- から揚げ弁当 ●五目そば ●五目うどん
- 豚汁 ●いなり ●おでん
- コーヒー ●昆布茶 ●ジュース各種

●お問い合わせは 0138-23-4188 (函館市女性センターへ)



女性センターまつり
マスコットキャラクター「にっこりん」



バザー (子どもコーナー) の様子



ギター演奏

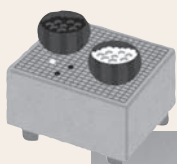
▼こちらのほうにもぜひ足をお運びください。

函館市女性センター利用団体 活動パネル展示会のご案内

- 展示期間
平成29年10月30日(月)～11月2日(木)
8:45～17:30
- 会場／函館市役所1階 市民ホール

開催月	講座・教室名等	実施予定日・時間・(回数)	対象・定員	受講料等	受付開始日時
12月	料 世界で人気の料理「韓国」編 「参鶏湯(サムゲタン)」を作ろう!	12月18日(月) 18:00～20:00(全1回)	男女24名	材料費1,200円	11月17日(金) 10:00～
1月	文 冬休み・親子でチャレンジ 羊毛フェルト教室	1月9日(火) 10:00～12:00(全1回)	小学生と保護者 10組20名	材料費500円	12月8日(金) 10:00～
2月	相 女性の弁護士による 女性のための法律相談	2月7日(水) 14:00～16:00(1人30分)	女性4名	無料	1月12日(金) 10:00～
	学 観光客とのコミュニケーションに 覚えておきたい「実用英会話」	2月1日～3月22日(毎木) 13:30～15:00(連続8回)	男女50名	無料	1月9日(火) 10:00～
	学 女性の活躍推進 チャレンジ起業塾	未定(連続4回)	女性50名	無料	未定
3月	料 家族の健康のために からだに優しい料理教室④	3月6日(火) 11:00～13:00(全1回)	男女24名	材料費1,200円	2月6日(火) 10:00～

「ハツラツ！サークル」では日頃、女性センターで活動している団体の活動状況などを紹介します。



囲碁サークル
わくわく囲碁の会

会員募集中！



会員数／10名(平成28年9月現在)
会費／月1,000円
活動場所／函館市女性センター



毎週金曜日の午後1時から5時まで、女性センターで活動している囲碁サークル「わくわく囲碁の会」は、女性センター主催の囲碁講座終了後に立ち上がったサークルです。

日頃は、コーヒーを飲みながら会員同士で和気あいあいと打ち合っていますが、月に一度、講師の

鈴木先生を迎えて大盤で基布解説、定石、死活、手筋など、熱心に講習を受けています。

年に一度の女性センターまつりでは「囲碁体験」のコーナーを担当し、来場者と打ち合う楽しみも。

初心者の方でも大歓迎ですので、ぜひ仲間に入りませんか？

函館市女性センターからのお知らせ

図 書 コ ー ナ ー お すす め 本



「母への100の質問状」

森谷 雄／著
SBクリエイティブ株式会社／発行

映画やドラマのプロデューサーとして活躍している森谷雄が、自分の母親の人生を知るために、母に向けた質問とその答えをまとめた一冊。

自分が生まれてからの母親は記憶にあるが、自分の知らないそれ以前の母の人生については、なかなか聞くことが出来ないのが事実ではないか。そんな思いから、当時の女性としては先進的な生き方をしてきた母に向けて、ずっと聞きたかった100の質問とその答えの書簡劇、感動の実話です。



「生きづらい世を生き抜く作法」

雨宮処凛／著
あけび書房株式会社／発行

自ら命を絶つ人がいたり、生活の格差や貧困が暗い影を落とす先行き不透明な現代日本において、少しでも生きやすくなる作法を記した書です。

作家であり、活動家でもある北海道出身の著者が、ホームレスの人たちを応援する雑誌(ビッグイシュー日本版)に9年間に亘り書き続けてきた『世間と逆の価値観』。211回におよぶ連載の中から98編を厳選してまとめたものです。



「反応しない練習」

草薙龍瞬／著
株式会社KaDoKaWa／発行

生きることには「苦しみ」が伴う。苦しみには、「原因」がある。苦しみは「取り除くことができる」。苦しみを取り除く「方法」がある。(仏教における「四つの真理」)

悩みや苦しみというのは、「心の反応」が作り出しているもの。だとすれば、ムダな反応をしないことが、すべての悩みを根本的に解決する方法だと、この本は教えてくれます。反応しない練習のために、ぜひ一読を！

函館市男女共同参画苦情処理制度

市の施策等において、男女共同参画の観点から苦情がある場合やセクハラなどの人権侵害に係る相談について、職員が事情をお聞きした上で、状況により弁護士などの苦情処理委員が対応し、問題の解決をめざします。

専用電話 **21-3995**

- 対象：市民、事業者、市内に通勤、通学されている方
- 費用：無料

～政策や方針の決定過程に女性の意見を～

「函館市女性人材リスト」に登録しませんか？

登録 随時受付中

函館市では、第2次男女共同参画基本計画『はこだて輝きプラン』の中で、各種審議会等委員への女性登用率の目標値を30%と定めています。その取り組みのひとつとして、「函館市女性人材リスト」を作成しています。人材リストに登録して、あなたの経験や知識を市政や地域社会の発展に活かすチャンスを広げてみませんか？

〈活動・登録分野〉保健・医療・福祉／生活・環境／農林水産業・商業・工業／まちづくり・土木・建設／防災・地域安全／国際交流・観光振興／子育て・教育／人権・男女共同参画／文化・芸術・スポーツ

※詳しい内容は市のホームページでご覧いただけます。

問合せ先 函館市 市民部 市民・男女共同参画課 Tel.21-3470

函館市男女共同参画メールマガジン

毎月1回配信中！

Hakodate☆かがやきネット

配信をご希望の方は、どうぞ、ご登録ください！

What?

★どんなメールなの？



女性センターで行われている講座やイベント、職場や家庭での男女共同参画（ワーク・ライフ・バランスなど）のエッセンス、講演会や書籍の紹介、内閣府からのお知らせなど、男性と女性がともにいきいきと暮らすためのお役立ち情報を、誰もが気軽に読める内容にしたものです。

When?

★いつ届くの？

毎月1回、月末に配信しています。（平成20年10月より開始）

How?

★登録方法は？



QRコードから
簡単アクセス！

●函館市市民部市民・男女共同参画課のホームページから登録できます。
<http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012900355/>

●函館市女性センターのホームページからも登録できます。
<http://www.hakodate-josen.com>

●ケータイからも登録できます。
<http://mobile.mag2.com/mm/0000273240.html>

※このメールマガジンは「まぐまぐ！」を利用して配信しています。
<http://mag2.com/m/0000273240.html> から最新記事をご覧いただけます。

HAKODATE 男女共同参画情報誌 マイセルフ 2017・秋 Vol.58
平成29年9月発行

企画・編集／函館市女性センター

発行／函館市市民部市民・男女共同参画課

〒040-8666 函館市東雲町4番13号

TEL.0138(21)3470 FAX.0138(23)7173

E-mail : danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp



相・談・窓・口

配偶者からの暴力、家庭生活、困りごと、悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

函館市女性センター

●DV・虐待・離婚相談 ●働く女性の悩み相談

火・木曜日 午前10時～午後3時
水・金曜日 午後6時半～8時半

Tel. 23-4188

ウィメンズネット函館

月～金曜日 午前10時～午後5時

Tel. 33-2110

家庭生活相談（電話および面談）

[函館家庭生活カウンセラークラブ]

●女性センター Tel. 23-4188

月・金曜日 午前10時～午後3時

火・木曜日 午後6時半～午後8時半（電話のみ）

●湯川支所 Tel. 57-6161

火曜日 午前10時～午後3時

●亀田支所 Tel. 45-5581

木曜日 午後1時～午後4時

●ふらっとDaimon内 Tel. 84-8740

月～金曜日 午前10時～午後3時（電話・面談）

函館被害者相談室

水曜日 午前10時～午後3時

Tel. 43-8740

マザーズ・サポート・ステーション

●妊娠 ●出産・産後 ●子育て

[函館市子ども未来部母子保健課]

Tel. 32-1565

月～金曜日 午前8時45分～午後5時半

母子・父子自立支援・女性相談室 （函館市配偶者暴力相談支援センター）

[市役所本庁舎2階] Tel. 21-3010

[亀田支所] Tel. 45-5481

月～金曜日 午前8時45分～午後5時半

配偶者暴力相談支援センター

[渡島総合振興局環境生活課]

Tel. 47-5789

月～金曜日 午前9時～午後5時

道立女性相談援助センター

月～金曜日 午前9時～午後5時

水曜日 午後5時半～午後8時

Tel. 011-666-9955

女性の人権ホットライン

[函館地方法務局]

Tel. 0570-070-810

月～金曜日 午前8時半～午後5時15分

北海道警察函館方面本部

●相談センター #9110

●緊急時は（110番）へ

はこだて男女共同参画フォーラム 2017

暮らしやすさってなんだろう？

誰もが暮らしやすい地域をつくるために気付きたいこと、考えたいこと。

湯浅 誠 講演会

テーマ 
つながりの
中で生きる

～貧困から考える
男女共同参画～

平成29年10月29日(日)

開場 13:00 開演 13:30～15:00

会場 花びしホテル

(函館市湯川町1丁目16番18号 電話0138-57-0131)

※駐車場は台数に限りがございます。公共交通機関をご利用の上お越し下さい。

参加券 500円

■託児・手話通訳 無料 事前申込

お子さんを預けて、
ご夫婦でお気軽にご参加いただけます。

※定員10名(申込順)

※託児・手話通訳をご希望の方は、10月13日(金)まで
事務局へお申し込み下さい。

■大学、専門学生で学生証を提示の方

無料

※高校生以下は対象となりません。
※当日13:00より受付開始いたします。



PROFILE

MAKOTO YUASA

【社会活動家・法政大学教授】湯浅 誠氏

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。

2008年末の年越し派遣村村長を経て、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携ったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。現在、朝日新聞紙面審議委員、日本弁護士連合会市民会議委員。文化放送「大竹まことゴールデンラジオ」レギュラーコメンテーター。講演内容は貧困問題にとどまらず、地域活性化や男女共同参画、人権問題などに渡る。

■著書

『ヒーローを待っていても世界は変わらない』(朝日新聞出版)

『反貧困』(岩波新書)

『貧困についてとことん考えてみた』(茂木健一郎と共著、NHK出版)など多数

参加券取扱所

函館市市民部市民・
男女共同参画課
東雲町4-13

☎0138-21-3470

函館市青年センター
千代台町27-5

☎0138-51-3390

函館市女性センター
東川町11-12

☎0138-23-4188

函館市町会連合会
若松町33-6

☎0138-22-0180

各はこだて男女共同参画フォーラム構成団体(下記参照)

はこだて男女共同参画フォーラム実行委員会

主催

函館家庭生活カウンセラークラブ、函館市町会連合会女性部、一般財団法人函館YWCA、国際ソロプチミスト函館、函館おもちゃライブラリー、函館市社会学級生連絡協議会、函館認知症の人を支える会、北海道看護協会道南南支部、函館心の里親会、函館市学童保育連絡協議会、函館商工会議所女性会、一般社団法人函館青年会議所、公益社団法人函館法人青年部会、一般社団法人北海道中小企業家同友会函館支部女性部「マルメロの会」、函館市亀田商工会女性部、函館東商工会女性部、函館市南茅部女性団体連絡協議会、にっぽん生活文化楽会、函館市各種団体連絡協議会、函館市女性会議、函館市

後援

函館ライオンズクラブ、函館北斗ライオンズクラブ、函館東ライオンズクラブ、函館中央ライオンズクラブ、函館海峡ライオンズクラブ、函館グリーンライオンズクラブ、函館元町ライオンズクラブ、函館すすらんライオンズクラブ、函館臥牛ライオンズクラブ、函館東ロータリークラブ、函館ユネスコ協会、北海道新聞函館支社、函館新聞社、NHK函館放送局、HBC函館放送局、STV函館放送局、函館山ロープウェイ(株)FM1るか、NCV函館センター